

高知南中学校・高知南高校と高知西高校の統合の進め方について

H26・1・27にお示した、たたき台（案）

高知南中高校の生徒と高知西中高校の生徒が、統合完了までそれぞれの学校で学ぶ。

高知南中学・高校のスケジュール

	H26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
高3	◇240	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	統合
高2	◇240	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇		
高1	◇240	◇	◇	◇	◇	◇	◇	募集停止	→	
中3	◇120	◇	◇	◇	◇	統合				
中2	◇120	◇	◇	◇	◇					
中1	◇120	◇	◇	◇	募集停止	→	→	→	→	→

- 平成30年度に高知南中学校を募集停止、平成33年度に高知南高校を募集停止し、平成35年3月に統合が完了。
- 平成27年度までの高知南中入学者は、中高それぞれの段階で3学年が揃った状態で学ぶことができる。

【課題】

- 平成29年度に高知南中学校に入学する生徒は、中高で2年間ずつ計4年間、全ての学年が揃わない状態の中で学ぶことになる。
- 募集停止(H30)から統合(H35)までの期間が5年間と長期になる。

高知西高校・統合後の中高一貫教育校スケジュール

	H29	30	31	32	33	34	35	36
高3	280				280	280	統合 ○200 ■80	○200 ■80
高2	280				280	○200 ■80	○ ■	○200 ■80
高1	280				○200 ■80	○ ■	○ ■	○200 ■80
中3			統合 ■80	■80	■	■	■	■80
中2			■80	■	■	■	■	■80
中1		■80	■	■	■	■	■	■80

※併設中学(入学定員80名)でH30年度から募集開始

- は、現在の高知西高校と同じく外進生のみで構成。(普通科240名、英語科40名)
- は、併設中学から、統合後の高等学校のグローバル教育科へ内進生として入学。
- は、平成33年度以降、普通科定員240名から200名に。

別案

高知南中学校の募集停止を3年間延長(H30→33年度)し、高知南中学校の生徒が、基本的に統合後の高等学校の普通科に進学する。

高知南中学・高校のスケジュール

	H26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
高3	◇240	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	
高2	◇240	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇		
高1	◇240	◇	◇	◇	◇	◇	◇	募集停止		
中3	◇120	◇	◇	◇	◇	◇120	◆60	◆60	◆60	
中2	◇120	◇	◇	◇	◇120	◆60	◆60	◆60		
中1	◇120	◇	◇	◇120	◆60	◆60	◆60	募集停止		

- ◆ 高知南中学校
 - 平成30～32年度の間、入学定員を60名とする。
 - 入学時に高知西高校併設中学校に準じた選考を行う。
 - 学力の定着状況等を検査したうえで、統合後の高等学校の普通科に進学する。
- ※ 募集要領に上記を明記し、周知徹底をする。
 - 平成27～29年度の間は、平成30年度以降を見据えて教育活動を特に充実する。
 - 平成30年度以降は、統合後の高等学校に進学することを見据えた教育活動を実施する。

高知西高校・統合後の中高一貫教育校のスケジュール

	H29	30	31	32	33	34	35	36
高3	280				280	280	◆60 ○160 ■60	◆60 ○160 ■60
高2	280				280	◆60 ○160 ■60	◆60 ○160 ■60	◆60 ○160 ■60
高1	280				◆60 ○160 ■60	◆60 ○160 ■60	◆60 ○160 ■60	◆80 ○200 ■80
中3				■60	■60	■60	■80	■80
中2			■60	■60	■60	■80	■80	■80
中1		■60	■60	■60	■80	■80	■80	■80

- ※平成33年度から併設中学校の入学定員60名を80名。
- は、現在の高知西高校と同じく外進生のみで構成。(普通科240名、英語科40名)
- 併設中学校に入学した60名は、基本的に統合後の高等学校のグローバル教科へ進学。
- 統合後の高等学校への外進生は、全員普通科。(○160名 ※平成36年度以降○200名)

【高知南中高校に期待できる効果】

円滑な統合に向けた高知南中高生の教育環境の確保

- 平成29年度に高知南中学校に入学する生徒は高校で2年間、平成32年度に高知南中学校に入学する生徒は中学で2年間、全ての学年が揃わない状態の中で学ぶことになるが、たたき台の4年間と比較すると生徒への影響が少ない。
- 中学・高校が同時に募集停止(H33)から統合(H35)の期間が2年間に短縮できる。

【高知西高校・統合後の中高一貫教育校に期待できる効果】

統合後の高等学校の教育活動の充実

- 中高一貫教育によるグローバル教育の円滑な立ち上げ
 - ・ グローバル教科を目指す生徒と高知南中学校から統合後の高等学校の普通科を目指す生徒が互いに競い合うことで、併設中学校の3年生の中高一貫教育による中だるみを防止し、学力の向上につなげることができる。
- 更なる大学進学の実現
 - ・ グローバル教科に加え、普通科にもしっかりとした学力と思考力を備えた生徒をより多く受け入れることができる。

ご提案
いただいた
案の1

別案の、統合後の中高一貫教育校の併設中学校の募集開始をH33年度に遅らせ、H30年度からH32年度までの間の高知南中学校の定員を120名とし、統合開始後の高等学校の普通科（60名）とグローバル教育科（60名）にそれぞれ進学する。

【課題】

- 高知南中学校の定員を「統合後の中高一貫教育校のグローバル教育科に進学する60名とあわせて120名とすること」
 - ・ グローバル教育科に進学する生徒は、中高6年間の一貫教育を前提に、中学校段階から併設した高等学校の教員が日々の様々な教育活動に密接に関わり、課題解決型学習を多く取り入れたカリキュラムに取り組む必要がある。
 - こうした教育活動を行うために、グローバル教育科に進学する60名は、あくまでも統合後の中高一貫教育校の中学校で学ぶことが必要である。
- ⇒統合後の中高一貫教育校のグローバル教育科に進学する60名とあわせて120名とすることは適切でない。



教育活動における課題が多く、実施は、極めて困難

高知南中学・高校のスケジュール

	H26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
高3	◇240	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	
高2	◇240	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇		
高1	◇240	◇	◇	◇	◇	◇	◇	募集停止		
中3	◇120	◇	◇	◇	◇120	◆120	◆120	◆120		
中2	◇120	◇	◇	◇	◇120	◆120	◆120	◆120		
中1	◇120	◇	◇	◇120	◆120	◆120	◆120	募集停止		

高知西高校・統合後の中高一貫教育校のスケジュール

	H29	30	31	32	33	34	35	36
高3	280				280	280	◆60 ■60 ○160	◆60 ■60 ○160
高2	280				280	◆60 ■60 ○160	◆60 ■60 ○160	◆60 ■60 ○160
高1	280				◆60 ■60 ○160	◆60 ■60 ○160	◆60 ■60 ○160	■80 ○200
中3							■80	■80
中2						■80	■80	■80
中1					■80	■80	■80	■80

統合後の中高一貫教育校へ進学

ご提案 いただいた 案の2

高知南高校と高知西高校の定員をそれぞれ160名ずつとする。H33年度に高知南中学校の2・3年生240名と高知南高校の2年・3年生320名が、統合後の中高一貫教育校に一度に移る。

【課題】

(1) 両校の入学定員を160名ずつにすること

- ・充実した教育環境を維持するために、学校統合が必要となっている中で、あえて両校の入学定員を削減し、厳しい教育環境とすることは、適切でない。

(2) 高知南高校で学年が揃わない時期をなくすために統合後の高等学校に進学すること

- ・高校2、3年生という進路決定に向けた大事な時期に、高校生活の途中から一緒に学校生活を送ることにできれば、生徒への影響は大きい。
- ・途中で受け入れる学校において、指導する教員にとって、個々の生徒の特性や課題の把握とそれへの対応が大変難しくなる。

⇒ 進路決定に向けた重要な時期に、統合後の高等学校への進学は適切でない。



教育活動における課題が多く、実施は、極めて困難

(参考) 須崎高校・須崎工業高校の統合との違い

- ・須崎高校と須崎工業高校の統合案は、両校ともに、元は1学年6学級規模であったものが、現在はそれぞれ生徒数が1学年3学級規模の学校になっており、両校の定員を合わせて1学年6学級規模の生徒数の学校にしようとするもの。
- ・かつ、普通科と工業科で学科が異なり、統合時に、生徒と同時に教職員の多くが統合後の高等学校に移ることなどから、双方の学習環境に与える影響は小さい。

高知南中学・高校のスケジュール

高知西高校・統合後の中高一貫教育校のスケジュール

	H26	27	28	29	30	31	32	33	34	35		H29	30	31	32	33	34	35	36
高3	◇240	◇	◇	◇	◇	◇	◇160	◇160	◇160			高3	280			◇160 ●160	◇160 ●160	◆60 ○160 ■60	◆60 ○160 ■60
高2	◇240	◇	◇	◇	◇	◇160	◇160	◇160				高2	280		●160	◇160 ●160	◆60 ○160 ■60	◆60 ○160 ■60	◆60 ○160 ■60
高1	◇240	◇	◇	◇	◇160	◇160	◇160	募集停止				高1	280		●160 ●160	◆60 ○160 ■60	◆60 ○160 ■60	◆60 ○160 ■60	■80 ○200

ご提案 いただいた 案の3

別案の統合後の中高一貫教育校の併設中学校の募集開始をH35年度に遅らせ、高知南中学校の定員をH30年度からH32年度までの間は120名、H33年度からH34年度までの間は80名とする。高知南高校はH33年度に募集停止し、H34年度まで高知南中学校の生徒は高知南高校に進学する。高知西高校の定員をH33年度から160名とし、H35年度に中高同時に統合、高知南中学・高校の生徒が統合後の中高一貫教育校に一度に移る。

【課題】

- (1) 高知南中学校の定員を、統合後の中高一貫校のグローバル教育科に進学する60名とあわせて120名とし、統合までの間、高知南高校に進学すること
 - ・グローバル教育科に進学する生徒は、中高6年間の一貫教育を前提に、中学校段階から併設した高等学校の教員が日々の様々な教育活動に密接に関わり、課題解決型学習を多く取り入れたカリキュラムに取り組む必要がある。
 - こうした教育活動を行うために、グローバル教育科に進学する60名は、あくまでも統合後の中高一貫教育校の中学校で学ぶことが必要である。
 - ・仮に、120名が全て普通科に進学するとした場合には、統合後の高等学校のグローバル教育科60名が外進生となり、中高一貫教育の前提と根本的に相違するため適切でない。
- (2) H35年度に高知南中学校・高校の生徒が統合後の中高一貫教育校に一度に移ること
 - ・高校2、3年生という進路決定に向けた大事な時期に、高校生活の途中から一緒に学校生活を送ることになれば、生徒への影響は大きい。
 - ・異なる学校で学んだ中学校2学年、高校3学年の生徒が一齐に移ることになれば、学校運営が極めて困難であり、生徒への影響を考えても好ましくないため適切でない。
- (3) H33~34年度の間、高知西高校の入学定員を160名にすること
 - ・充実した教育環境を維持するために、学校統合が必要となっている中で、あえて統合先の高知西高校の入学定員も削減し、厳しい教育環境とすることは、適切でない。



教育活動における課題が多く、実施は、極めて困難

高知南中学・高校のスケジュール

	H26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
高3	◇240	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	
高2	◇240	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◆60 ■60	統
高1	◇240	◇	◇	◇	◇	◇	◇	募集停止 ◆60 ■60	◆60 ■60	合
中3	◇120	◇	◇	◇	◇	◇120	◆60 ■60	◆60 ■60	◆60 ■60	
中2	◇120	◇	◇	◇	◇120	◆60 ■60	◆60 ■60	◆60 ■60	■80	
中1	◇120	◇	◇	◇120	◆60 ■60	◆60 ■60	◆60 ■60	募集減 ■80	■80	募集停止

高知西高校・統合後の中高一貫教育校のスケジュール

	H29	30	31	32	33	34	35	36	37
高3	280				280	280	◆60 ■60 ○160	◆60 ■60 ○160	◆60 ■60 ○160
高2	280				280	○160	◆60 ■60 ○160	◆60 ■60 ○160	■80 ○200
高1	280				募集減 ○160	○160	◆60 ■60 ○160	■80 ○200	■80 ○200
中3							■80	■80	□80
中2							■80	□80	□80
中1							募集開始 □80	□80	□80